

労働力調査（基本集計）2026年（令和8年）4～6月期平均

結果の概要

[全 国]

- ・ 就業者数は6880万人と、前年同期に比べ44万人の増加
- ・ 完全失業者数は185万人と、前年同期に比べ3万人の増加
- ・ 完全失業率（原数値）は2.6%と、前年同期と同率

[地域別]

- ・ 就業者数の対前年同期増減をみると、南関東、北関東・甲信、東海、近畿、四国、九州及び沖縄は増加、北海道は同数、東北、北陸及び中国は減少
 - ・ 完全失業者数の対前年同期増減をみると、南関東、北陸及び近畿は増加、北海道、北関東・甲信、東海、中国、四国及び沖縄は同数、東北及び九州は減少
 - ・ 完全失業率の実数及び対前年同期ポイント差は、次のとおり
- | | | | |
|--------|------------------|-----|------------------|
| 北海道 | 2.7% (0.2ポイント上昇) | 近 畿 | 2.9% (0.2ポイント上昇) |
| 東 北 | 2.8% (0.2ポイント低下) | 中 国 | 2.3% (前年同期と同率) |
| 南関東 | 2.7% (0.1ポイント上昇) | 四 国 | 2.3% (0.1ポイント上昇) |
| 北関東・甲信 | 2.5% (前年同期と同率) | 九 州 | 2.8% (0.2ポイント低下) |
| 北 陸 | 2.4% (0.2ポイント上昇) | 沖 縄 | 3.4% (0.1ポイント上昇) |
| 東 海 | 2.1% (0.1ポイント低下) | | |

図 1 地域別完全失業率

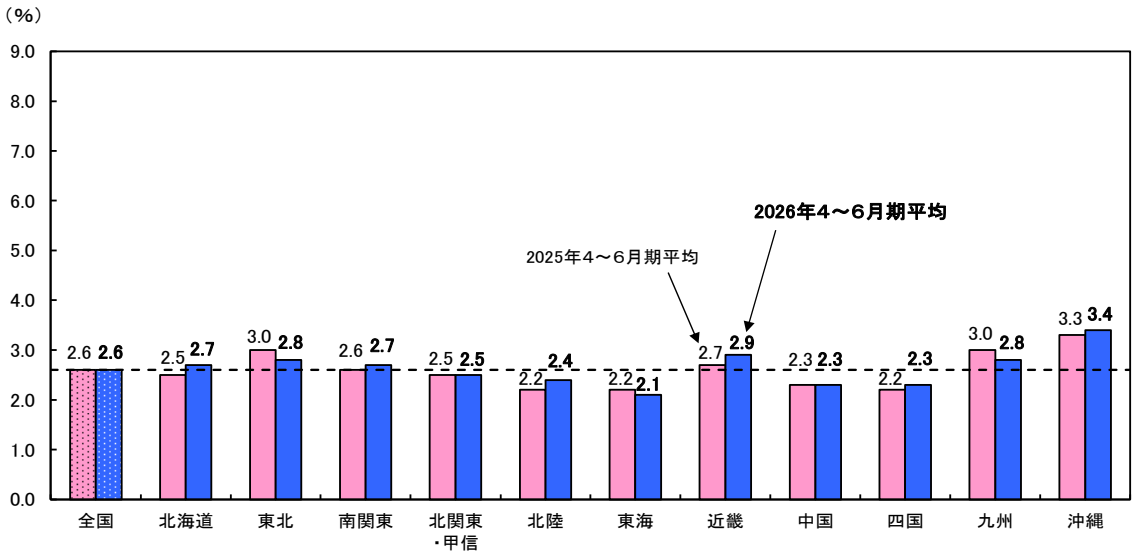


図2 地域別完全失業率の対前年同期ポイント差の推移

